

## オフィスホワイトニング同意書

- ◆ ホワイトニングは歯の内部の色素を分解し、歯の色調を明るく変化させる処置です。どんなに白くしても不自然な白さにはなりませんが、逆に陶器や紙のような白さにすることはできません。また、治療し詰めた物や、被せた物の色調は変化しません。そのため、これらの色調が異なって見えるようになりますので、目立つ場合は詰め直しなどの処置が必要になります。
- ◆ ホワイトニング処置は個人によりその効果が異なり、すべての方が必ずしも現在の状況から改善されるという保証がありません。抗生物質による変色や神経がない歯、金属による変色など、変色の原因によって色調の改善が見込めないこともあります。
- ◆ ホワイトニング効果の持続期間は、変色の原因及び生活習慣によって異なりますが、3～6ヶ月を目安に来院し、クリーニングや追加のホワイトニングなどをお受け頂く事により、白さを保つ事ができます。
- ◆ ホワイトニングにより、知覚過敏、歯肉の熱感、粘膜の潰瘍、歯の痛み等を生じる可能性があります。これらは一時的なもので、通常数日で治癒します。
- ◆ すでに知覚過敏の傾向にある場合、ホワイトニングを行う事でさらに悪化する可能性があります。
- ◆ ホワイトニングを行う歯に虫歯や歯周病がある場合、ホワイトニングができない場合があります。この場合は治療を優先してください。
- ◆ お顔の美容施術を行った直後は、ホワイトニングができない場合があります。
- ◆ 下記の疾患がある方は、ホワイトニングができない場合があります。  
膠原病、無カタラーゼ血症（高原病）、喘息、ヘルペス、光線アレルギー、心臓疾患（ペースメーカー使用）、頸関節症
- ◆ 妊娠中、授乳中、または妊娠の可能性が高い方、未成年者は、ホワイトニング治療を控えさせて頂きます。
- ◆ 現在、何らかの病気で治療中の場合は、歯のホワイトニングが可能かどうか主治医に確認して下さい。
- ◆ ホワイトニングを行うと、歯の表面に白い点や帯が現れることがあります。これは歯に元々あるものが、ホワイトニングにより強調されたものです。数日経つとまわりに馴染みますが、それでも気になる場合は、歯科医師・歯科衛生士にご相談下さい。
- ◆ ホワイトニング直後は酸性の飲物、食べ物は控えて下さい。また、ホワイトニング後24時間は、着色性の食品は控えて下さい。

酸性の食品 : 柑橘系の果物、飲料、炭酸飲料、お酢及びお酢を使用した食べ物、ビタミンC、梅干し、スポーツドリンク、ヨーグルト など

着色性の食品など : コーヒー、紅茶、コーラ、ウーロン茶、赤ワイン、煙草、葉巻、カレー、ベリー類、チョコレート  
ケチャップ、醤油、ソース、トマトソースなど色の濃い食品、色の濃いがい薬 など

- ◆ 下記の薬剤を服薬中の方は、オフィスホワイトニング用ライトにより、発疹や搔痒感、口腔周囲の粘膜の腫れや痛みが伴う可能性があります。

向精神薬、筋弛緩薬、抗ヒスタミン薬、抗菌薬、抗真菌薬、消炎鎮痛薬、降圧薬、抗糖尿病薬、風疹治療薬、抗腫瘍薬、白血病治療薬、高脂血症治療薬、前立腺肥大治療薬、光化学治療薬、抗リウマチ薬、ビタミン剤、クロレラ など

以上の事柄に同意し、オフィスホワイトニングの処置を希望致します。

年 月 日 ご署名 :

# ～ホワイトニングを行った皆様へ～

## 1. 飲食について

ホワイトニング直後は、酸性食品・飲料の摂取を控えてください。

24時間は色の濃い飲食物の摂取、色の濃いがい薬の使用は避けてください。

また、24時間は喫煙を控えてください。

### 【ホワイトニング後 2～3時間】は控えて頂きたいもの】

#### 酸性の食品

- ・柑橘系食品、飲料
- ・炭酸飲料
- ・酢を使った食品
- ・ヨーグルト
- ・スポーツドリンク
- ・アルコール類

### 【ホワイトニング後 24時間】は控えて頂きたいもの】

#### 着色しやすい食品

- ・コーヒー
- ・紅茶
- ・赤ワイン
- ・緑茶
- ・ウーロン茶
- ・コーラ
- ・トマトソース
- ・ビーフシチュー等のブラウンソース
- ・ケチャップ
- ・からし
- ・カレー
- ・醤油
- ・チョコレート
- ・ブドウ、イチゴ等色が濃いもの
- ・キムチ
- ・合成着色料

### ホワイトニング後の飲食は下記を参考になさってください。

- ・水
- ・牛乳
- ・白米
- ・チーズ
- ・ナッツ類
- ・クリームシチュー等のホワイトソース
- ・パン
- ・卵料理
- ・ハム
- ・ブロッコリー
- ・アスパラガス
- ・レタス
- ・キャベツ
- ・ペペロンチーノ
- ・カルボナーラ
- ・ラーメン（豚骨、塩、鶏白湯）
- ・焼き魚
- ・唐揚げ
- ・お吸い物

## 2. 知覚過敏について

歯がしみることがありますが、一時的な症状です。ご安心ください。

ただし、症状が悪化するような場合はご連絡ください。

## 3. メインテナンスについて

ホワイトニングの効果を維持する為、定期的（3～6ヶ月毎）にメインテナンスを受けてください。数か月から数年で色の戻りが起こることがありますが、タッチアップ（追加ホワイトニング）を行うことにより、白さを維持することが出来ます。

その他、ご質問がございましたらお気軽にご相談下さい。